

ふれ愛にしうち



第5号

太田西ノ内病院広報誌・第5号

発行/財太田総合病院附属太田西ノ内病院

編集/太田西ノ内病院広報委員会

発行日/平成13年9月20日

住所/郡山市西ノ内2丁目5番20号 TEL (024) 925-1188

ホームページ: <http://www.ohta-hp.or.jp/>

安積町から西ノ内へ

財団法人太田総合病院相談役
元(財)太田総合病院副理事長
元太田西ノ内病院病院長

井上 淳

昭和五十年十月七日、西ノ内地区に初めて新築落成した新ささはら病院の玄関で、車椅子に乗られた、当時の理事長故太田辰雄先生と並んでテープカットをした時の光景が今でも脳裏に浮かんで参ります。

昭和三十七年から、安積町の四号国道沿いにあった、太田病院としては初めての精神科病棟をもつ内科併設の旧ささはら病院の外来と内科病棟が木造であったため、十年を経過して、建物の老朽化と四号国道の特に夜間の大型トラックの騒音と振動に悩まされ、入院患者さんに変遷迷惑をおかけするようになりまし。法人本部で検討の結果、以前結核患者さんの退院後のアフターケアのため、畑・養豚・養鶏場として使用され、当時は旧ささはら病



大正11年 8月26日 大分県に生まれる
昭和21年 9月 東京帝国大学医学部卒業
昭和29年 4月 太田総合病院勤務
第二内科部長
昭和37年12月 附属ささはら病院院長
昭和56年 4月 附属太田西ノ内病院院長
平成1年 9月 附属太田記念病院院長
平成3年 5月 同 病院長辞任
平成3年 6月 (財)太田総合病院副理事長
平成6年 7月 同 相談役

院の精神科患者さんの作業療法農場として使われていた西ノ内地区に新築移転することに決まりました。
ささはら病院としても新しい土地での開業のため、特に内科は、国内でも初めてといわれた運動室・講義室・調理実習室をもつ教育入院を目的とした糖尿病センターの設置に組織み、スタッフによる類似の国内施設の見学・研修を始め、担当医を糖尿病のメツカといわれる米国ボストン市のジョスリンクリニックに研修派遣を行い、設計図も完成して着工を待つばかりとなっておりました。



テープカットする井上(右)と太田辰雄先生

ところが運悪くオイルショックの時期に遭遇して着工を延期せざるをえなくなりましたが、法人本部の英断により、昭和四十九年八月に着工することができて、待ちに待ったテープカットでありました。

移転に当って心配しましたことは、当時の西ノ内は狐や狸が出て不思議ではないような環境で、新しい土地での病院運営がうまくいくだろうかということと、それ以上に、当時は交通機関の便も悪く、自家用車の普及も今程でない時代での新病院への通院に大変迷惑をおかけすることでした。

しかし患者さんはタクシーの相乗り等も利用してご協力下さって、改めて、永盛診療所時代からの病院・職員との深いつながりに大変元気づけられました。

その後は、太田総合病院全体の整備計画によって、旧本院内科病棟の移転、さが乃病院との統合が行われ、昭和五十六年四月に、内科三九〇床、精神科一四九床の新病院が発足し、病院名も「太田西ノ内病院」と改称されました。

そして平成元年九月、中町の旧本院の全機能を統合して、現在の総合医療施設ができ上りました。

しかし、医療が進歩すればする程、病院が大きくなればなる程、人間性や個性がおろそかにされて、きめの細かさや暖かさが遠のいて行くようです。病気を治すのではなくて、病人を治す、といわれますが、私達は謙虚に反省して努力を積み重ねてゆかなければならないと思います。

診療科紹介

呼吸器科

太田西ノ内病院呼吸器科の紹介をさせていただきます。呼吸器科とは、気管支や肺などの呼吸に関する部位に生じた病気を診る内科であります。同じ部位を診る外科を呼吸器外科と呼びますので、それに対して、呼吸器内科と呼んでいる病院もあります。

呼吸器科が専門としている病気にはどのようなものがあるかと申しますと、肺炎、気管支喘息、肺気腫、急性・慢性気管支炎、肺がん、肺結核、肺線維症、じん肺、気管支拡張症、胸膜炎、過換気症候群、睡眠時無呼吸症候群など急性疾患から慢性疾患まで多くの病気があります。

私は、健康に暮らしている時は、自分が呼吸している事をほとんど自覚しないで生活しています。では、ちょっと息を止めてみて下さい。……だんだん息が苦しくなってきました。もうだめ！苦しくてこれ以上息を止めていられない！ほら、大きな息をしましたでしょう。私は、呼吸をしないと、体の中に酸素を取り入れられないのです。つまり、呼吸をしないと、生きていけないのです。息止めで苦しむ感じるのは、このまま息をしないでいると危険だよ。早く息をしなさいよ。”と自分の脳が教えてくれているのです。呼吸器系の病気になるますと、咳や痰が出たり、息切れや息苦しさを感ずるようになります。この様な症状は、呼吸器系に何か異常が発



太田 隆 山中 聖子 岡部起代子 松浦 圭文

生じた事を教えてくれているのです。この様なサインが出てきたら、呼吸器科の外へいらして見て下さい。症状が出ても我慢していて、いよいよ我慢が出来なくなつて病院を受診し、検査してみたら、病気がかなり進行していたという事は時々あります。進行した病気、重症になつてしまった病気を治すのは、難しい事ですし、時間もかかる事になります。早い段階、軽症の段階で治療を開始すれば、早く良くなる事が多いのです。早い段階、軽症の段階では、あまり症状が出ない病気もあります。自己判断にまかせるので

はなく、体の調子が変わだと思つたら、早めに病院を受診される事をお奨めします。他の人から異常を指摘されて気がつく病気もあります。睡眠時無呼吸症候群などは、その一例であります。御本人は、日中眠い、だるい、熟睡感がない等の症状を感じる場合もありますが、何ともない場合もあります。他の人（多くは奥様）から、いびきがひどい、寝ている間に呼吸が時々止まっているようだとの指摘を受け、病院を受診なさいます。検査をして初めて睡眠時無呼吸症候群だという事がわかります。この検査は、夜間睡眠中に行います。苦しい検査ではありません。呼吸器科では、この検査も行っております。太った男性に多い病気ですから、いびきがひどいと言われている太り気味の男の方は、一度検査してみ

てはいかがでしょうか。呼吸器科の外へは、月曜日から土曜日の毎日、午前中に行っております。初めて受診される方は、問診票にいくつかの様な具合なのかという事を簡単に書いていただきます。外来担当医がその問診票を見させていただき、必要な検査（レントゲンや血液検査等）を診察の前に行かせていただく場合があります。これは、待ち時間を少しでも短くするために行っている事です。どうぞ御理解下さい。（診察後に検査を行い、その結果が出るのを待つて、再び診察を行います。非常に待ち時間が長くなつてしまいます。）この様になるべく待ち時間を短くするように色々努力はしているのですが、混雑している日の外来では、長時間お待ちいただく事もあり、誠に申し訳

なく思っております。病棟は、3病棟、6病棟、15病棟にベッドを持っております。6病棟は結核の専門病棟、3病棟、15病棟は、他科との混合病棟です。15病棟は、呼吸器外科も同じ病棟を使用しております。15病棟に入院していただき、呼吸器科で検査を行った結果、外科的な治療が必要になった場合、患者様には病棟を変わる事なく、同じベッドのままで、受け持ち医が呼吸器科から呼吸器外科に変わり、引き続き外科療法を受けていただけるようにしております。内科から外科へ変わる時に、病棟を引っ越していただく御不便をおかけしないように、この様なやり方になっております。今後もこのやり方は続けていくつもりであります。

（太田 隆）



くすねの広場⑤

「病棟での服薬説明」

薬の効果が安全に、かつ最大限に発揮されるために、患者様の正しい服薬が必要になります。そのためには、患者様が薬剤の名称及び薬効について正しく理解し、薬と上手につきあってくることが大切です。入院時、持参なさった薬剤がどのようなものであったか、そして治療によってどのように変わったか？を理解していただくだけでも、「入院」という目に見えないストレスから解放されることにより、患者様が治療に対し前向きに取り組むためのお手伝いとなればと思います。薬剤の説明には、カラーの説明用紙を用

患者氏名 ○ ○ ○ ○ 様			
受付番号	施設名 本館西ノ内病院		
退院日 2001年2月28日	ID No. 000000000		
処方薬名 1.ベイスン錠0.2(白)・2(白)・3(白) 服用方法 1日3回毎食直前			
朝	昼	夕	寝前
1	1	1	-
薬の作用 糖の消化、吸収を遅らせて、食後の血糖上昇を抑えるお薬です。			
処方薬名 2.リビトール錠10mg(白) 服用方法 1日1回夕食後		薬の作用 高血圧症のお薬です。コレステロールの合成をおさえます。	
朝	昼	夕	寝前
-	-	1	-

いての個別指導を基本とさせていただいておりますが、糖尿病教室などでは、集団説明も行なっております。また薬剤に

は、内服薬ばかりではなく、外用薬、注射薬などもあり、喘息治療に用

いる吸入薬の説明、インスリン注射や成長ホルモン注

射における手技説明、心臓カテーテルでの検査及び治療入院の際に使用する注射薬などについての説明なども行なっております。

入院中は、看護婦から手渡される薬をその都度服用されていることと思いますが、退院されてからは、患者様ご自身の管理となります。患者様ご自身の管理が難しいと思われる場合は、ご家族の方々の協力も必要となって参ります。そのため退院時には、特に小児や高齢の患者様においては、ご本人だけではなく、ご家族の方々にも薬剤の説明をさせていただいております。さらに、病棟での薬の管理も行なっております。

このような病棟における薬剤師の薬の説明は、全国的に盛んに行なわれるようになってきていますが、当院では、平成3年より実施しており、現在薬剤師6名が担当しています。人数も少ないため、まだ常時お伺いできる病棟が限られていますが、お見かけの際には、気軽に声をかけてください。「薬あるところに薬剤師がいる。」薬と上手に付き合っていくためのサポート役、これが私たち薬剤師の務めです。

(添田かおり)



検査あらがると

採血管シリーズ—4

今回は、茶斑色キャップ採血管と橙色キャップ採血管を用いて実施する検査についてお話しします。

茶斑色キャップ採血管はどんな検査に使用するの？

採血管シリーズ2では、すでに、この採血管を使って生化学検査を実施するというお話がありましたが、他に、免疫血清学的検査にも使用します。この検査には、感染症検査・自己抗体検査・アレルギー検査などがあります。感染症検査には、肝炎ウイルス(A型・B型・C型など)検査やヒト免疫不全ウイルス(HIV)検査、その他たくさんあります。自己抗体検査には、自己免疫疾患、例えば慢性関節リウマチや全身性エリテマトーデス、強皮症など、これらの疾患を裏付けるようなさまざまな検査があります。アレルギー検査についてはすでにご承知かと思いますが、くしゃみや目のかゆみ、蕁麻疹などアレルギー症状が起きた時に、その原因を調べるための検査です。これらの検査にはすべて、抗原抗体反応が用いられています。



アレルギー検査実施中

ギ穴のような関係でその2つが一致しないと反応がうまく起こりません。また、この反応はともてアキネットなどに邪魔になるような物質があると、正確な測定ができなくなってしまうので、何も添加されていない採血管を使用します。

橙色キャップ採血管はどんな検査に使用するの？

これは、赤血球沈降速度(血沈)を検査するための専用採血管で、患者さんの体のどこかで炎症が起きていないかを診たり、また、病気の経過を観察したりする時に用いられます。検査方法はとても簡単で、患者さんの血液が入った採血管に、目盛の付いた細長いガラス管を直接差し込み、一定の時間垂直に立てておきます。すると、赤血球はどんどん下へ沈んでいきます。その沈降の速度を決められた時間毎に測り結果を出します。



血沈検査

血液中には、その患者さんの持っている病いの原因を知るための情報がたくさん含まれており、この大切な情報をより正確に捉えるために、それぞれの検査目的に合った採血管を用いて検査を実施しています。そして、より確かな情報を患者さんの元へお返ししております。

(西牧 幸子)

10月1日より再来受付の方法が変わります。

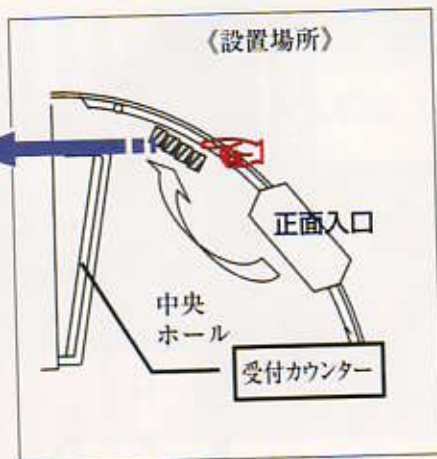
このたび、「自動再来受付機」を設置することになりましたので、概要をお知らせ致します。

当院の診察券をお持ちの方は、10月より、自動再来受付機で受付を行って戴くようになります。

設置場所

正面入口を入りまして、右手・窓側に4台設置してあります。
どの受付機でも同じ操作で受付ができます。

《自動再来受付機》



受付は・・・

* 再来患者さんの受付専用です。
* 今お使いの診察券カードでご利用いただけます。

* ご使用方法は簡単な操作で行えます。画面表示と音声案内に従って操作を行ってください。

* 受付の方法がわからない場合は、係員におたずねください。

保険証確認

* 保険証は、従来通り毎月1回確認させていただきます。「保険証の確認案内」がありましたら、「受付を終了して」カウンター⑥番窓口にお寄り下さい。
(長期間保険証の確認が無い場合は、受付機での受付が出来なくなりますのでご注意ください。)

※こんな場合は受付機での受付はできません。

* 当院で初めて診察を受けるかた

初診申込書を記載の上③番窓口へ

* 診察券を忘れたかた

* 初めての診療科にかかるかた

* 1年以上診察のなかったかた

⑥番窓口で受付を行って下さい。

判らないことなどは、遠慮なく係員におたずね下さい。
(医事課)

彩食健美

秋刀魚の揚げ煮 (カレー風味)



【材料】(2人分)

さんま		2匹
玉葱		100g
人参		10g
青葱		30g
トマトケチャップ		大さじ1杯
砂糖・しょうゆ		大さじ1杯
カレー粉		小さじ1杯
スープの素		2g
食酢		小さじ2杯
片栗粉・揚げ油		適宜
エネルギー (1人分) 300kcal		

調味料

【秋刀魚】は、文字とおり秋が旬の魚です。秋には最も脂がのり、良質のたんぱく質・脂質・ビタミン・ミネラルが多く、おいしい上に価格が安いのが特徴です。
さんまには血液の粘りをとる働きがあり動脈硬化などの生活習慣病の予防に効果があるエイコサペンタエン酸(EPA)が豊富に含まれています。
ビタミン類でも貧血に効果があるビタミンB₁₂、老化防止に有効なビタミンE、A、Dを多く含みます。
さんまを選ぶときには、ツヤがあり・背色が青々として・胴が太く・口先と尾のつけ根が黄色のものが新鮮です。
秋のさんまは塩焼きがおいしいと言われていますが、焼くことでEPAが落ちてしまうので、有効にとる為には油で揚げるのがよいでしょう。
夏の疲れが残る身体に栄養抜群のカレー風味の「秋刀魚の揚げ煮」をご紹介します。

【作り方】

- ①さんまは、3枚におろし、5〜6cmの長さ に切り分けます。
- ②玉葱は5mm幅の薄切りに、人参は短冊切り、青葱は斜め切りにします。
- ③①のさんまに片栗粉を薄くまぶし、180度の揚げ油でカラッと色よく揚げます。
- ④フライパンに水80ccと調味料を入れて混ぜ、強めの中火にかけ、煮立てます。
- ⑤次にさんまを並べ入れ、玉葱・人参をのせ、落としふたをし、2〜3分間煮ます。
- ⑥仕上げに青葱を加え煮汁をからめて火を止め盛り付けます。



浅木整形外科医院



ささうち内科クリニック



永岡医院



オープンシステム 情報ネットワーク

太田西ノ内病院では、患者さんに質の高い医療を受けていただくために、開業医の先生方と連携をすすめています。ここでは、太田西ノ内病院オープンシステムの登録医療機関、登録医師をご紹介します。

ささうち内科クリニック

所在地/〒963-8071

郡山市富久山町久保田字久保田112

電話/024-933-8667

FAX/024-933-6456

診療科/内科・小児科・リハビリテーション科

休診日/日曜日・祝祭日

診療時間/月・火・水・金/午前9時～午後1時 午後3時～7時

木曜日/午前9時～午後1時 午後3時～9時

土曜日(1.3.5)/午前9時～午後1時 午後2時～5時

土曜日(2.4)/午前9時～午後1時

病床数/なし

往診・訪問診療/あり

その他/各種健康診断・予防接種



院長 笹内 清司

昭和56年 若手医科大学卒業
昭和56年 東北大学附属病院放射線科助手
昭和62年 (財) 竹田総合病院勤務
昭和63年 医療法人佐原病院勤務
平成2年 「ささうち内科クリニック」開業



笹内先生(左端)、とスタッフのみなさん

この12年の間には、救命救急センターへの直接の紹介も数名ありました。救急時の貴院の存在は、われわれ個人開業医の力強い味方となっております。

当医院では、家族的な診療を主体としております。そのため、患者さんの訴え及び病状が種々多様にわたり、何科に紹介するか迷うこともしばしばあります。この度開設されました「総合診療科」を、今後は多に利用させて頂きたいと思っております。短時間で最適な診療科に導かれ、患者さんにとっても負担が軽くなり、喜ばしいことと思われま。

何かと御無理をお願い申し上げます。今後とも、よろしくお願い致します。

登録医から

当院は、郡山市富久山町に開院して足掛け12年になりました。

診療内容は、内科、小児科、リハビリテーション科、在宅医療等で、いわゆる家庭的な役割をこなしております。

開院当初より、太田西ノ内病院には、諸検査の必要な患者さんや、入院治療が必要であると思われる患者さん等、お願いして参りました。その都度、親切な対応及び丁寧な御返事を頂き誠に感謝致しております。

所在地/〒963-8071

郡山市富久山町久保田
字金堀田40-2

電話/024-923-6543

FAX/024-931-0614

診療科/整形外科・リウマチ科
・リハビリテーション科

休診日/木曜日午後、土曜日午後、
日曜日、祝祭日

診療時間/月火水金曜日

午前9時～12時

午後2時30分～6時

木・土曜日

午前9時～12時

病床数/なし

往診・訪問診療：あり



浅木整形外科医院



成樹先生（前列中央左）、秀樹先生（右）とスタッフのみなさん

今から45年前、太田綜合病院に勤務しておりました。当時、医療に自覚と誇りを持った諸先生、看護婦さんと共に11年間の貴重な体験を経て開業し、33年になります。日頃、緊急手術や入院が必要な患者さんなどで病院と診療所の連携に常に暖かいご配慮をいただき感謝申し上げます。この度、長男が戻って参り、リウマチ科、リハビリテーション科を新設し、理学療法施設の充実をはかりました。地域医療への貢献に親力を合わせ職員ともども心からの医療をいたしたいと心がけております。

登録医から



副院長 浅木 成樹

平成3年 埼玉医科大学卒業、同大学整形外科教室入局、その後、埼玉医科大学付属病院、結核予防会新山手病院、丸山記念病院、小川赤十字病院などの関連病院に勤務
平成12年9月 浅木整形外科医院勤務



院長 浅木 秀樹

昭和34年 福島県立医科大学卒業、同大学整形外科教室入局
昭和35年 太田綜合病院整形外科勤務
昭和44年 「浅木整形外科医院」開業

永岡医院

所在地/〒963-8071

郡山市富久山町久保田

字上野17-1

電話/024-922-2818

FAX/024-991-1905

診療科/内科・胃腸科・小児科

休診日/土曜日午後

日曜日・祝祭日

診療時間/月～金：午前9時～12時

午後1時30分～7時

土曜日：午前9時～12時

病床数/なし

往診・訪問診療：あり



院長 永岡 たけ子

副院長 永岡 哲郎

昭和18年 東京女子医専卒業
昭和21年 仙台市立病院勤務
昭和28年 日東病院勤務
昭和32年 「医療法人 永岡医院」開業
昭和61年 岩手医科大学卒業、同大学第一内科入局・平成2年 岩手医科大学終了・平成3年 医学博士取得・平成4年 日本消化器内視鏡学会認定医取得・日本内科学会内科認定医取得・日本内科学会認定内科専門医取得・平成5年 日本医師会産科医取得・平成5年 「医療法人 永岡医院」勤務



哲郎先生（前列中央左）、たけ子先生（右）とスタッフのみなさん

診療科目は内科ですが、現在は特に消化器の内視鏡検査に力を注いでおります。検査の結果、手術や入院を要する患者さんについては太田西ノ内病院にご紹介申し上げ、よりレベルの高い治療をしていただいております。お陰様で、患者さんやご家族の皆様から多くの感謝の言葉を頂戴し、患者さんと医師の深い信頼関係の中で診療できます。また、太田西ノ内病院にご紹介申し上げた患者さんについては、いつも診療経過など詳細なるお返事をいただいております。ご紹介申し上げた患者さんのその後の経過については、医師として常に気に掛かることです。今後とも、太田西ノ内病院との連携を密にして、地域の患者さんの笑顔のために日々の医療に努力してまいりたいと思っております。

登録医から

当院は昭和三十二年に富久山町に開院いたしました。今年で四十四年目を数えます。当初は今とは夫と二人三脚で診療しておりましたが、昭和五十二年に夫に先立たれ、その後は私一人で地域医療に当たっております。しかし、平成五年からは亡き夫の遺志を継いだ長男とともに患者さんを診療しております。

7月30日、31日湖南町「少年湖畔の村」において当院治療中の患児9名とその家族を対象とした「みずうみケアキャンプ」が実施された。このキャンプは今年で16回目。ハンディキャンプのために日常生活が十分にできない子供とその家族に、当院医療スタッフとボランティア参加のもと不安のない宿泊訓練・野外活動を経験してもらおうというものである。湖水浴、バーベキュー、ざりがに釣り、花火大会、キャンプファイヤー、かき水等々、参加者は家族同士や医療スタッフとの交流を深め、楽しそうに過ごしていた。



花火を楽しむ子どもたち

夏の日の楽しい思い出に...

21世紀の申し子たち

太田西ノ内病院で生まれた赤ちゃんを毎回紹介していきます。

データ

千葉 柊くん
●2001年8月9日
17時35分生まれ
●体重3750g
●父：千葉 寿さん
母：千葉由香子さん



柊くんとお母さん

- ①想像していたより大きく、かわいいと思った。
- ②木村拓也のドラマの役名「柊二」がかっこ良かったので。
- ③明るく健康で、素直にだれとでも仲良くなれる子どもに育てたいと思います。
- ④これから、子供と一緒に成長していこうと思います。

質問

- ①生まれた時の感想
- ②名付けの理由
- ③子どもに願うこと
- ④ご両親の決意を一言

第4回 オープンシステム(開放型病院)勉強会のお知らせ

日時＝平成13年11月15日(木曜日)午後6時より

場所＝郡山ビューホテル・アネックス4階「花勝見(東)」

※参加費は、無料です。一般の方もどうぞご参加下さい。

(お問い合わせは、太田西ノ内病院地域医療連携室まで)

演題1「委託検査の現状について」放射線科・部

座長：星 宏治【部長】 演者：○小林 弘子【医員】

演題2「妊娠中に脳出血をおこしたHELLP症候群の1例」産婦人科

座長：田中 幹夫【部長】 演者：益本 貴之【医員】

演題3「膀胱全摘後の尿路変更術(回腸代用膀胱造設術)

16例の臨床的検討」泌尿器科

座長：村上 房夫【部長】 演者：梅田 弘幸【医員】

演題4「山間地での在宅ターミナルケアの10年を振り返って」登録医の先生より

座長：松浦 圭文【在宅医療部部長】 演者：根本 久高【根本医院院長】

演題5「重症潰瘍性大腸炎に対する顆粒球除去療法」消化器科

座長：渡辺 茂【部長】 演者：新澤 稔太郎【医員】

演題6 臨床病理検討会(CPC)「全身浮腫(腎不全)が先行し、経過中重症肺炎発症にて紹介となり肺炎改善後、敗血症を呈した1剖検例」

座長：太田 隆【呼吸器科部長】 演者：山中 聖子【呼吸器科医員】

データ

安藤 菜ちゃん
●2001年8月10日
23時58分生まれ
●体重4265g
●父：安藤重之さん
母：安藤陽子さん



菜ちゃんとお母さん

- ①出産後は、すっきりしたあという感じ。でも子供の体重をきいてびっくり!!
- ②人の道しるべとなるように。
- ③素直な子。ありのまま受け入れていこうとおもっています。

編集後記



何となく面倒だからと、数年前までコンピュータを敬遠していた。しかし、今はコンピュータに触れない日はない。むしろ、コンピュータがなかったら不自由とさえ

感ずる。最も環境が変わったのは、情報伝達方法である。以前は郵便や電話が中心で、ときどきFAXが登場するくらい。ところが、今はそれ以上に携帯電話やEメールが大活躍。メールは1日に十数件届くので、返信も大変。でもこんなに便利なものはないとさえ思うようになってきた。さらには、名刺交換のときも住所よりメールアドレスの有無が目が行ってしまふ。知らないうちに、IT環境にどっぷりと浸かってしまっていた。しかし常に感ずることは、「どんな情報でもタダではない」、「氾濫している情報の中から必要な情報をセレクトするのは自分である」、「情報はナマモノである」、「情報交換がどんなに容易になってもコミュニケーションの基本は人と人とのぬくもりを感ずることから始まる」の4つである。この「ふれ愛」に

の「うち」は、今回で5号目を迎えた。この広報誌が、ぬくもりのある情報源として地域の皆様に愛され、活用していただけるよう編集者のひとりとして努力していきたい。

(朝倉俊成)

太田西ノ内病院広報委員会

委員長 佐久間秀夫
委員 吉成 妙子・遠藤めぐみ
朝倉 俊成・後藤 桂子
松田 美津子・荒川 幸徳
木原 均・久下 薫
佐藤 浩徳(幹事)